困ったときは

こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	**●本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。**	お買い上げの販売店までご連絡ください。
インクボトルから インクが漏れている	**●箱やインクボトルに損傷はありませんか？** ➡運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●箱やインクボトルに損傷がないのにインクが漏れていましたか？	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●接続チューブセットを取り付けた状態でインクボトルを横倒しにて保管していませんか？	立てた状態で保管してください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	**●インクのなくなったカートリッジを長期間放置されませんでしたか？** ➡カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	●インク注入口からインクが漏れていませんか？	インク注入口をふさいでいる注入口栓をご確認ください。
	●インク出口からインクが漏れていませんか？	カートリッジのインク出口を下にしてティッシュペーパー等の上におき、余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	**●注入後のカートリッジからインクは漏れていませんでしたか？**	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	●詰め替え回数はオーバーしていませんか？ ➡詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
うまく印刷ができない	**●他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？** ➡他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
	●印刷面にインクが漏れていませんか？ ➡カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	●カートリッジからインクは供給されていますか？ ➡長期間プリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントヘッドのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。 それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	● 純正以外のカートリッジを使用していませんか？	純正以外のカートリッジには対応しません。 必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	● プリントヘッドのギャップ調整は行いましたか？	プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
	●カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんでしたか？ ➡プリントヘッドに残ったインクが固まっている可能性があります。	新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。 改善しない場合は、長期保管によりプリンタ側にトラブルが発生した可能性があります。
色合いがおかしい	**●画面上の色合いと異なっていますか？** ➡ソフトの設定や、画面の調整によっては、画面上のカラーと実際の印刷カラーは異なることがあります。	ソフトやディスプレイの設定を確認してください。
	● 純正インクで印刷した場合と色合いが異なっていますか？ ➡本品は純正インクを使用しておりません。同等の色合いを実現させておりますが、若干の色の差異が発生する場合があります。	プリンタによっては、印刷設定で色合いの調整ができる場合があります。 詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
手などにインクが付着した	**● インクの付着による人体への影響はありません。**	石けんや水等で優しく汚れを落としてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

※ インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行ってください。
プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントヘッドのクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】
エレコム総合インフォメーションセンター **TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012** 【受付時間】9:00～19:00 **年中無休**

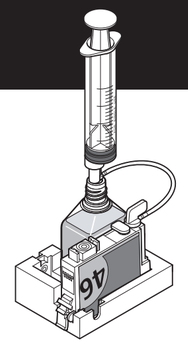
ER460-0680A

ELECOM

インクジェットプリンタ専用
詰め替えインクキット

取扱説明書

EPSON IC46用 4色フルキット THE-46KIT



インク色	インク容量	対応カートリッジ
ブラック	35ml	ICBK46
シアン	35ml	ICC46
マゼンタ	35ml	ICM46
イエロー	35ml	ICY46

この説明書をよく読んで正しく作業してください。

詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、プリントヘッドが目詰まりを起こし、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。また、インクボトルは4～5回上下に振ってから詰め替え作業を行ってください。
(詳しくは、裏面の作業手順をご参照ください。)

●詰め替えるタイミングについて

パソコン画面上、および、プリンタ液晶モニタ上に「インク残量が限界値を下回りました。」"⊗"の表示がされた時点で詰め替え作業を行ってください。その際、別色インクで"⚠"もしくは、パッケージ情報が表示されたものは、インクが少なくなっておりますので、あわせて詰め替えされることをおすすめします。※⚠、パッケージ情報は、表示されない場合があります。

事前にご用意いただくもの

●ペーパータオルか新聞紙
汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。

●ティッシュペーパー
インク吸収および拭き取りに使用します。

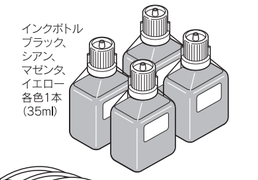
⚠ ご使用および保管に関しての注意

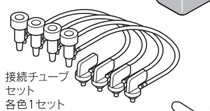
●本製品はインクジェットプリンタ専用の詰め替えインクです。ご使用の際には必ず本取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
●プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
- •本製品対応の純正カートリッジ以外
(リサイクル品や汎用品を含む)
- •空のまま、長期間放置したカートリッジ
- •他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ

●お子様の手の届かない場所に保管してください。
●インクを飲まないでください。万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
●皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
●直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
●長期間使用されなかったインクは、変質することも考えられますので、開封後半年以内にご使用ください。
●接続チューブセットを取り付け、注入ノズルにて栓をしたインクボトルは、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。

セット内容

インクボトル	ブラック (35ml)	1本
	シアン (35ml)	1本
	マゼンタ (35ml)	1本
	イエロー (35ml)	1本
接続チューブセット		4セット(各色用)
スタンド※		1個
吸引器(大)※		4本
吸引器インク色識別ラベル		1シート
吸引器(小)※		1本
ハンドドリル※		1本
空気口栓(オレンジ色)※		1個＋予備1個
注入口栓(黒色)		1シート(8個)
リセッター※		1個
ポリ手袋		1セット
取扱説明書(本紙)※		1枚
印刷操作手順書※		1枚

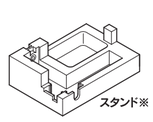


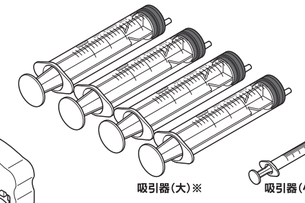

接続チューブセット
各色1セット

注入口栓(黒色)

吸引器インク色識別ラベル

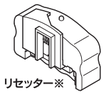
ポリ手袋


スタンド※

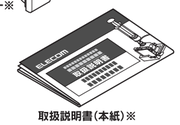

吸引器(大)※

吸引器(小)※

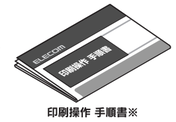
空気口栓
(オレンジ色)※


リセッター※

ハンドドリル※



取扱説明書(本紙)※



印刷操作 手順書※

※太字部品は弊社交換インク(THE-46BK3)をご購入後の詰め替えにも使用しますので、大切に保管してください。

カートリッジの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は3回です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいカートリッジをご購入ください。ただし、限度回数は目安であり、お客様のご使用状況により限度回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくと次回詰め替えるとき便利です。

交換インクのご案内

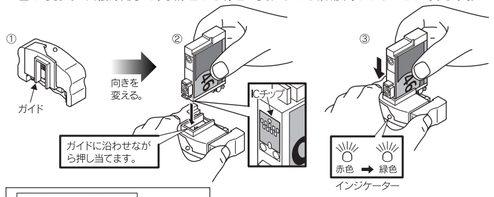
ブラック(ICBK46)用の交換インクを準備しております。下記型番の交換インクをご購入いただければ、詰め替え作業が行えます。

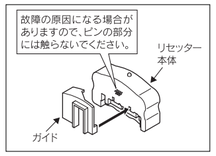
交換インク型番	お探しNo.	インク色	インク容量	対応カートリッジ
THE-46BK3	E39	ブラック	35ml	ICBK46

インク詰め替えの手順

1 カートリッジのインク残量を復帰させます

①リセッター本体に付属のガイドが、取り付けられていることを確認してください。(出荷時、ガイドは、取り付けられておりますが、外れていましたら、下図のように取り付けてください。)
②**カートリッジをガイドに沿わせながら、ICチップの端子にリセッターのピンを押し当てます。**
③押し当てた状態で、リセッターのインジケーターが、**"赤色"になったことを確認し、その後"緑色"に変われば、復帰完了です。**(赤色から緑色に変わるには、数秒間かかることがあります。)



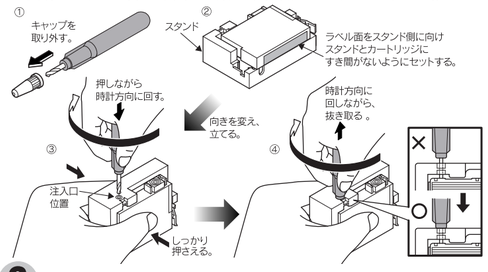


重　要

"赤色"にならない。→ICチップの端子とリセッターのピンがうまく接触していない可能性があります。
"緑色"にならない。→押し当てている途中でICチップの端子とリセッターのピンがずれてしまった可能性があります。
上記のような場合、いったん離してもう一度ピンに押し当てます。数回行ってもうまくいかない場合は、ICチップが破損しているものと思われますので、詰め替え作業は行えません。新しいカートリッジをご購入ください。

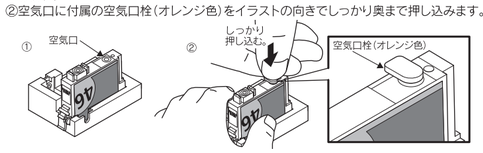
2 インク注入口をハンドドリルで開けます (2回目以降の詰め替え作業では行いません)

①ハンドドリルのキャップを取り外します。(保管の際は、キャップを取り付けてください。)
②イラストの向きでスタンドにカートリッジをセットします。**その際、スタンドとカートリッジにすき間がないように軽く押し付けてセットしてください。**
③**カートリッジをセットしたスタンドを平らな場所に立て**、注入口位置にハンドドリルの先端を入れ、垂直に立てた状態で押しながら時計方向に回し、穴を開けます。その際、イラストのようにカートリッジとスタンドをしっかり押さえ、ハンドドリルの取手部がスタンド上面に当たるまで回してください。
④次に**同じ時計方向に回しながらハンドドリルを抜き取ってください。**抜き取った後、切り粉を取り除いてください。(ハンドドリルの刃先に直接触れないようご注意ください。)

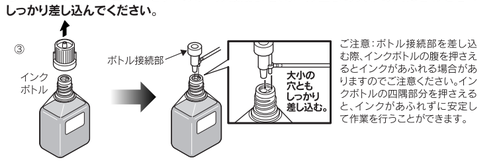


3 注入前の準備をします

①カートリッジを一度スタンドから取り外し、再度、イラストの向きでスタンドのA側にセットします。
②空気口に付属の空気口栓(オレンジ色)をイラストの向きでしっかり奥まで押し込みます。

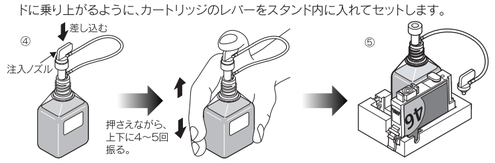


③インクボトルのキャップを取り、ティッシュペーパーでボトル上部のインクを拭き取ってから、各色用の接続チューブセットの**ボトル接続部を、ボトル上部の大小の穴に合わせ各々しっかり差し込んでください。**

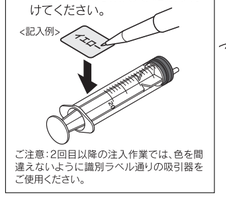


ご注意:ボトル接続部を差し込む際、インクボトルの腹を押さえるとインクがあふれる場合がありますのでご注意ください。インクボトルの四隅部分を押さえると、インクがあふれずに安定して作業を行うことができます。

④注入ノズルをボトル接続部に差し込み、注入ノズルを押さえながらインクボトルを上下に4～5回振ってください。この時インクボトルの中に気泡が発生した場合は、気泡が無くなるまで放置(10分程度)してください。
⑤スタンドの凹部にインクボトルをセットし、注入ノズルをカートリッジのインク注入口にしっかり押し込んでください。
⑥カートリッジを斜めにセットします。イラストのように注入ノズルを押し込んだ側がスタンドに乗り上がるように、カートリッジのレバーをスタンド内に入れてセットします。



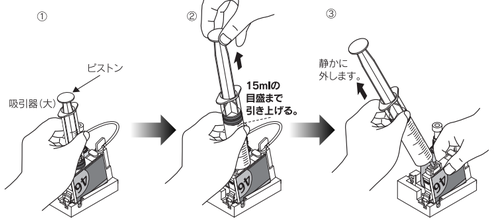
⑦吸引器(大)を準備します。付属の「吸引器インク色識別ラベル」に詰め替えたい色を油性ペン等で書き込み、吸引器(大)に貼り付けてください。



ご注意:2回目以降の注入作業では、色を間違えないように識別ラベル通りの吸引器をご使用ください。

4 インクを注入します

①吸引器(大)の**ピストンが奥まで押し込まれている状態**で、吸引器(大)をカートリッジのインク出口に差し込んでください。
②吸入器(大)の外筒を手で支え、**ピストンを15mlの目盛まで引き上げてください(吸引する方向)。ピストンが戻ろうとしますので、手を離さずにその位置のまま状態を保持してください。**インクボトルのインクが接続チューブを通り、カートリッジへ注入され始め、吸入器(大)内にインクと気泡が出てきます。
③しばらくするとインクと気泡は出なくなり、**ピストンも戻らなくなりますので、ピストンはその状態のまま、吸引器(大)の外筒を持ち、インク出口から静かに外してください。**

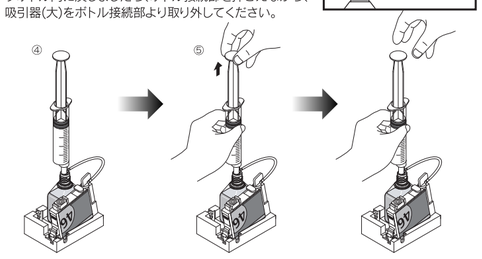


④吸引器(大)内のインクをインクボトルに戻します。ピストンに触れないようにして、ボトル接続部の上部に差し込んでください。
⑤引き上げられているピストンを**さらに1～2cm引き上げ、手を離してください。**この動作を数回繰り返すことにより、次第にインクがインクボトル内へ戻ってゆきます。この作業の際、**絶対にピストンを押し下げないでください。**カートリッジ内のインクが漏れ出すことがあります。インクをインクボトル内に戻しましたら、ボトル接続部を押さえながら、吸引器(大)をボトル接続部より取り外してください。

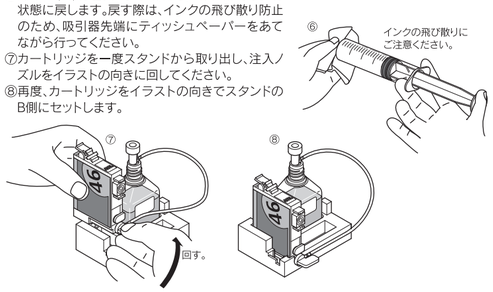
重　要

押し込み不可

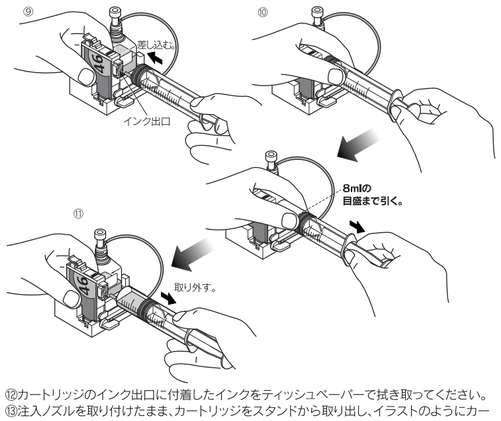
ご注意:本作業中、ピストンは絶対に押し込まないでください。ピストンを押し込みますとインクが漏れ出すことがあります。



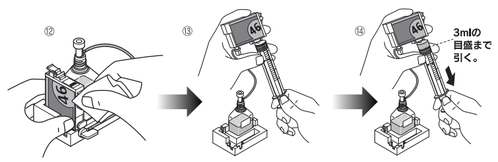
⑥吸引器(大)のピストンを奥まで押し込まれている状態に戻します。戻す際は、インクの飛び散り防止のため、吸引器先端にティッシュペーパーをあてながら行ってください。
⑦カートリッジを一度スタンドから取り出し、注入ノズルをイラストの向きに回してください。
⑧再度、カートリッジをイラストの向きでスタンドのB側にセットします。



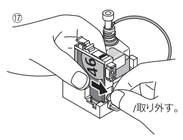
⑨吸引器(大)の**ピストンが奥まで押し込まれている状態**で、吸引器(大)をカートリッジのインク出口へ横向きに差し込んでください。
⑩イラストのようにカートリッジと吸引器(大)を手で支え、吸引器先端をインク出口に押し込んだ状態で**ピストンを8mlの目盛まで引いてください。ピストンが戻ろうとしますので、手を離さずにその位置のまま保持してください。吸引器(大)内にインクと気泡が出てきます。**
⑪しばらくすると**インクと気泡は出なくなり、ピストンも戻らなくなりますので、ピストンはその状態のまま、吸引器(大)の外筒を持ち、インク出口から静かに外してください。**
⑫吸引器(大)内のインクをインクボトルに戻します。『作業手順4-④～⑥』をご参照ください。



⑫カートリッジのインク出口に付着したインクをティッシュペーパーで拭き取ってください。
⑬注入ノズルを取り付けたまま、カートリッジをスタンドから取り出し、イラストのようにカートリッジのインク出口を下向きにして、**ピストンが奥まで押し込まれている状態**の吸引器(大)を差し込んでください。
⑭カートリッジと吸引器(大)を手で支え、吸引器先端をインク出口に押し込んだ状態で**ピストンを3mlの目盛まで引いてください。ピストンが戻ろうとしますので、手を離さずにその位置のまま保持してください。吸引器(大)内にインクが出てきます。**
しばらくすると**インクが出なくなり、ピストンも戻らなくなりますので、ピストンはその状態のまま、吸引器(大)の外筒を持ち、インク出口から静かに外してください。**
⑮**カートリッジを元の向きでスタンドのB側にセットします。**
⑯吸引器(大)内のインクをインクボトルに戻します。『作業手順4-④～⑥』をご参照ください。



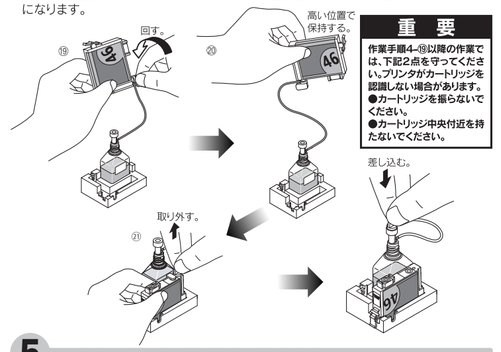
⑰カートリッジのインク出口に付着したインクをティッシュペーパーで拭き取ってください。**そのままの状態で空気口栓(オレンジ色)を取り外します。**



重　要

空気口栓を取り外す際、カートリッジは、必ずスタンドのB側に立てた状態で作業を行ってください。

⑲カートリッジ内の余分なインクをインクボトルに戻します。**カートリッジの向きを変えずにスタンドから取り出し、**接続チューブが下向きになるよう注入ノズルを回してください。
⑳接続チューブが折れ曲がったりしないように注意しながら、カートリッジをイラストのように向きを変え、できるだけ高い位置で保持します。
㉑インクがインクボトル内に戻りきりましたら、カートリッジをスタンドのA側にセットし、注入ノズルを注入口から取り外しボトル接続部に差し込んでください。注入ノズルがキャップになります。

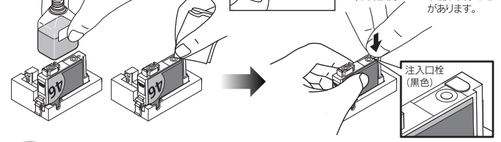


重　要

作業手順4-⑲以降の作業では、下記2点を守ってください。プリンタがカートリッジを認識しない場合があります。
●カートリッジを振らないでください。
●カートリッジ中央付近を持たないでください。

5 カートリッジのインク注入口を塞ぎます

①インクボトルをスタンドから取り出してください。
②カートリッジのインク注入口付近に付着したインクをティッシュペーパーで拭き取ってください。
③付属の注入口栓(黒色)をシートから取り外し、インク注入口にイラストの向きでしっかり押し込みます。(注入口栓は、突起部をつまみ強く引っぱると取り外せます。)



ご注意:注入口栓がしっかり押し込まれていないと、カートリッジ内のインクが漏れ出すことがあります。

6 プリンタにセットし、カートリッジの認識を確認します

①プリンタにカートリッジをセットし、プリンタがカートリッジを『認識する・認識しない』を確認してください。
②**認識する場合→**別紙『印刷操作手順書』(A4版)の表面に従ってください。
認識しない場合→別紙『印刷操作手順書』(A4版)の裏面に従ってください。

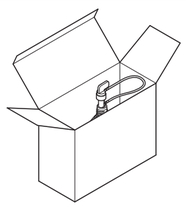
2回目以降の詰め替え作業について

①『作業手順1　カートリッジのインク残量を復帰させます』の作業を行ってください。
②『作業手順3 注入前の準備をします』手順①のようにスタンドのA側にセットしてください。
③注入口栓(黒色)取り外してください。
④『作業手順3 注入前の準備をします』手順②から残りの作業を行ってください。

インクボトルの保管について

接続チューブセットを取り付けたまま、注入ノズルにて栓をしたインクボトルを保管する際は、中箱にインクボトルを立てた状態で保管してください。

ご注意:次回の詰め替えまで数ヶ月保管する場合は、インクボトルから接続チューブを取り外し、作業手順3-③で取り外したボトルキャップを閉めて保管してください。なお、取り外した接続チューブおよび吸引器(大)はインクが乾燥し固まる恐れがありますので、水洗いすることをおすすめします。



トラブル発生時は裏面の『困ったときは』をご参照ください。